

課題番号：4

課題名		廃炉プロセス「使用済燃料プールからの燃料取り出し」 検討対象「汚染源を漏らさない」 課題「 放出・漏洩の把握と抑制対策 」	
ニーズ		望ましい状態とその理由	（参考）関連する研究課題
1	放出・漏洩の抑制対策（気相）を行いたい。	●使用済燃料プールからの燃料取り出しのためには、構造物の解体やがれきの撤去が必要となる。この際、ダストが発生することは極力抑制されることが望ましい。一方、ダスト発生抑制を優先すると十分な作業速度を確保することが困難となる。 ●一定の作業速度を確保しつつ、ダスト発生・飛散を抑制できることが望まれる。	—
関連する課題		○「基礎・基盤研究の全体マップ（詳細版）」にて、本課題と矢印で結ばれた課題は関連する課題です。ご参照ください。 ○また、「使用済燃料プールからの燃料取り出し」と「処理・処分・環境回復（燃料デブリに由来するα核種が含まれる廃棄物含む）」を結ぶ「キャラクターゼーション（廃棄物管理のための）」も、本課題と関連する課題です。ご参照ください。	